

施設案内



砂沼を眺望しながら飲食が楽しめるカフェレストラン



トイレや授乳室、無料Wi-Fi環境も完備の観光情報案内所



テイクアウトした商品をゆったりと楽しむことができるフリースペースのテラスデッキ



誰もが使える自遊空間、イベントなどにも活用できる広場



下妻産をはじめ県内の新鮮野菜、加工品や農産物などの物産販売や展示等を行う下妻マルシェ

利用案内

場所	施設	開館時間
1階	下妻マルシェ（観光物産販売）	9:00～20:00
2階	8代葵カフェ（カフェレストラン）	7:00～20:00
	観光情報案内所	7:00～20:00
屋外	広場・駐車場	6:00～22:00

- ◆休館日：なし  
（不定期で休館日になる場合があります。）
- ◆電話番号：45-6262  
（FAX）45-6263
- ※4月～8月の2階開館時間は、7:00～21:00までとなります。
- ※広場はイベントなどにも使用することができ利用時間は、9:00～21:00となります。

ポイント

国の補助金など80%活用、市の負担を少なく実施

総事業費約19億円のうち80%の約15億2千万円を国の補助金などで実施  
17%の約3億2千万円の借入金、20年で市が払うローン  
事業期間の市の支払いは3%の5,691万円

市の負担少なく実施

砂沼周辺地区都市再生整備計画事業費内訳（確定計算中）

項目	事業費	国の補助金など (80%)	借入金 (17%)	事業期間の市の支払い (3%)
Waiwaiドームしもつま	10億2,500万円	8億2,000万円	1億7,425万円	3,075万円
さん歩の駅サン・SUNさぬま	5億3,600万円	4億2,880万円	9,112万円	1,608万円
まちなか道路整備	1億1,200万円	8,960万円	1,904万円	336万円
砂沼荘改修・防犯カメラ設置 など関連事業	2億0,000万円	1億6,000万円	3,400万円	600万円
まちづくりワークショップ、 コミュニティサイクル などソフト事業	2,400万円	1,920万円	408万円	72万円
合計	18億9,700万円	15億1,760万円	3億2,249万円	5,691万円

さん歩の駅サン・SUNさぬまグランドオープン



新たな魅力を発信中  
まちなかがにぎわってきています

平成29年5月15日、下妻市観光交流センター「さん歩の駅サン・SUNさぬま」がグランドオープンしました。この施設は国土交通省の社会資本整備総合交付金を活用して砂沼南岸に整備され、下妻の魅力を発信する観光拠点やウォーキング・ジョギングの拠点として「健幸都市しもつま」を推進するため、「Waiwaiドームしもつま」とあわせ注目される下妻の新たなスポットです。家族や友達、おひとりでも気軽にお立ち寄りできますので、ぜひ皆さまご利用ください。

